

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	水痘帯状疱疹ウイルス感染症の包括的検証
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象は新潟大学医歯学総合病院に2000年4月1日から2024年9月31日まで入院した方(20歳から99歳まで)で、当科的評価で水痘帯状疱疹ウイルス感染症の診断となった患者さんを対象とします。
③概要	水痘帯状疱疹ウイルス(VZV)による感染症は、帯状疱疹に加え、脳炎・髄膜炎、脳神経障害、末梢神経障害など、多岐にわたります。VZV感染症は、近年増加しており、VZV感染症の正しい対処と治療が重要です。本研究で患者さんの電子カルテの情報を参考にし、VZV感染症の症状や経過、検査結果、実際に行われた治療などをもとに、VZV感染症の診断・治療について、包括的に検証します。
③ 申請番号	2024-0181
⑤研究の目的・意義	患者さんの電子カルテ情報から、VZV感染症が、体のどの部位に症状が出現し、どのような検査所見があり、発症後にどのような経過をたどるのか、などを詳しく調べます。帯状疱疹に加え、脳炎・髄膜炎、脳神経障害、末梢神経障害など、症状やVZVが感染した部位ごとに検証します。これによって、VZV感染症の症状や治療を検証することで、早期の治療に役立てることができると考えています。
⑥研究期間	倫理委員会承認後から令和10年3月31日までの約3.5年間
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテに保存されている情報を用います。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録:年齢・性別、病歴、診察所見、検査項目(血液検査、脳脊髄液検査、電気生理学的検査、MRI検査)、治療内容、治療後の経過などを用います。
⑨利用する者の範囲	新潟大学脳研究所脳神経内科、新潟大学医歯学総合病院脳神経内科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学脳研究所 脳神経内科 助教 坪口晋太郎

◎お問い合わせ先	住所 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学脳研究所 脳 神経内科 電話番号 025-227-0666
----------	--